

PHIJ ベーシックコース 2016

やまねセンター歯科 歯科衛生士 佐藤弥生

昨年4月から今年1月までの約10ヵ月間の受講に参加させて頂きました。

この受講では歯科医療の哲学や本質を学ぶことが出来ました。

日本の歯科医療の現状を知り世界基準の歯科医療を知る事は今後日本の歯科医療がどのように行っていくべきか、予防に勝る歯科医療は無いことを改めて考える期間となりました。

実際の症例を長期で追いその評価をディスカッションすることにより自分自身では考えないような貴重な意見が聞け、患者さんを健康に導くにはチームで取り組むことが本当に重要で答えは1つではないこと、この機会でしか経験できないたくさん症例を見ることが出来ました。

また歯科衛生士が行う分野の延長には健康に重点を置いたもので、どのように患者さんに寄り添い口腔から健康を手に入れて生涯を迎えてもらえるのかを考える思考が必要でこれは常に最初にあるべきものだと感じました。

歯が残るということはより質の高い治療が求められ健康観の高い患者さんを作ることには素晴らしいことです。

歯科医療の真の価値を知り、足りない知識や技術を補うことも重要ですが歯科医療のあり方を常に学ぶことが大切だと思いました。

今後もより質の高い予防を目指し常に学び続けていきます。

普段お会いできない受講者の方々との貴重な話や交流が出来きて嬉しく思います。

ありがとうございました。